

常任委員会の審査報告

総務常任委員会は6月21日に委員会を開会し、付託された議案の審査と所管事務調査を行いました。

総務

◆友好都市提携に係る手続に関する条例の制定
友好都市として、他都市と提携する機運が高まった際に、円滑に合意ができるよう定めるもの。【賛成全員・可決】

◆市民年金課長 入管法の改正で在留カードが発行されているが、これは入国管理局が行うもので、個々に対応するときに、市も同局と十分協議し手続きする。

議案審査

◆市民年金課長 外国人だけの問題ではなく、すべての人に対して同様に扱うのが基本であり、今後も継続して行う。

◆税金の一部改正
【賛成全員・可決】
地方税法等の改正に伴うもので、年金所得のみの方が、寡婦(寡夫)控除を受けようとする場合、26年度から申告書の提出を不要とすることなどの改正を行うもの。

◆外国人登録法の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
【賛成多数・可決】
入管法や住民基本台帳法の改正に伴い、在留期間が3カ月を超える外国人にも、住民基本台帳(住民票)に記載されることにより、本市の関係諸条例を改正するための条例を定めるもの。

◆市長 条例で定めることで、市民の皆さんが意識をしていただくことがねらいで、一緒にやっていきたいと考えている。

所管事務調査

◆職員が追加された。す物質が追加された。

◆職員課長 全体で約8千時間減っている。一人にして15〜20時間の減である。夏期にノー残業デーを増やした効果があったと考えられる。

◆総務部副部長 定員適正化計画も終了し、人員配置の工夫や繁忙期の臨時的任用職員の対応も効果を上げています。

◆関西広域連合の情報
関西広域連合の情報報がスムーズに、市町村に伝達されているか。

文教

◆文教福祉常任委員会は6月19日に委員会を開会し、付託された議案の審査と所管事務調査を行いました。

◆市民年金課長 外国人だけの問題ではなく、すべての人に対して同様に扱うのが基本であり、今後も継続して行う。

議案審査

◆平成23年度繰越明許培良中学校屋内体育館耐震補強等工事請負契約
現在の屋根より金属板とする構造に変更することで耐震化をはかり、外壁改修、アリーナやステジ床の張り替え、放送設備改修等を行うもの。【賛成全員・可決】

◆災害時の避難所となることも考えれば、このような大規模改修の際に、太陽光発電設備を付けるべきではないか。

◆教育部長 まずは生徒の命を守ることで、市全体の事業がある中で、太陽光パネルを付けるには、7、8千万円要することになる。財源と優先度を考えると、耐震を優先する

◆生活保護の不正受給がマスコミでも取り上げられているが、本市の現状は、また、生活保護を減らす対策は、社会福祉課長 収入が上がったのにその申告が漏れていたなどの件数が51件である。生活面での指導や将来的には自立していただけるよう、個々の援助目的や方針を作っ

◆みみづく保育園の移転
一休ヶ丘方面へ移転すると聞いていたが、その事業の進捗は、こども福祉課長 ニヶ池の西側、旧市営住宅跡地を予定している。現在、造成の準備中である。今後24年度に市が造成し、25年度にみみづく保育園が建設する。

◆通学路の安全に対する

公共施設整備

◆5月に公共施設整備等庁内検討会議が立ち上げられたが、設置に至る経緯と内容は、企画管理課長 既存の施設の状況や総合計画で示されている施設などを再度整理する必要がある。安心まちづくり室担当課長 7月1日から利用ができる。有料駐輪場として、76台収容でき、東側だけで以前より100台以上収容増である。

建設

◆道路占用料徴収条例の一部改正
【賛成全員・可決】
今後実施される電柱の地中化を行う際に、地上に設置する変圧器に対し



耐震改修が行われる培良中学校屋内体育館

◆道路の連携
100カ所の危険箇所が示されたが、道路はそれぞれ所管が違って

◆教育相談
学校の教育相談の回数を増やす考えは、教育長 様々な相談窓口で相談されている。基本的には、学校の教育相談の教員が、うまく専門分野につなげることが大事課題としたい。

建設

◆道路の白線補修
亀岡の通学途中の事故があり、気がついたことは、道路の白線が消えかけている箇所が多い。一本の白線が命を救うこともある。整備の方針があるのか。

◆施設管理課長 センタラインなどの区画線については、幹線道路から順次行っている。横断歩道や停止線は公安委員会の管轄であり、対応していただくことになる。

議案審査

◆道路線の認定

道路線の廃止

◆三山木地区特定土地地区画整理事業による市道の付け替えに伴い路線の廃止を行うもの。

◆給食食材の地産地消
学校給食の地産地消に向けた取り組みの現状の評価は、経済環境部長 地元農家の声としては、タマネギなどの大量に使う食材は、作り手の問題、食材を貯蔵する場所などの問題があり、年間を通して供給することは難しいということである。

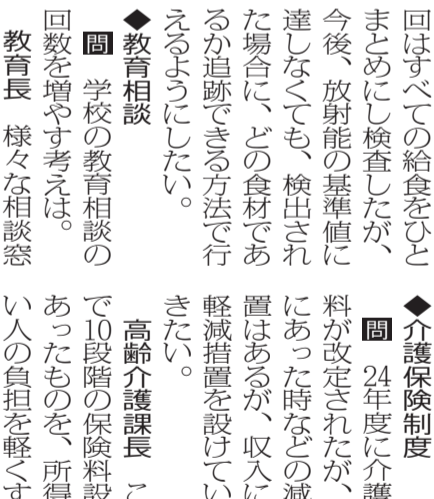
所管事務調査

◆給食の放射能測定
5日間の給食食材を学校給食と保育所の放射能汚染測定が行われたが、検査方法の再考は、学校環境整備課長 今後はすべての給食をひとまとめにし検査したが、今後、放射能の基準値に達しなくても、検出された場合に、どの食材であるか追跡できる方法で行えるようにしたい。

◆高齢介護課長 これまで10段階の保険料設定であったものを、所得が低い人の負担を軽くするため、今回の改定で12段階にしたところで、軽減措置は次期計画に向けた研究課題としたい。

議案審査

◆道路線の認定



電柱の地中化により地上に設置される変圧器

◆道路線の認定

建設

◆道路線の認定

議案審査

◆道路線の認定

道路線の廃止

◆三山木地区特定土地地区画整理事業による市道の付け替えに伴い路線の廃止を行うもの。

◆給食食材の地産地消
学校給食の地産地消に向けた取り組みの現状の評価は、経済環境部長 地元農家の声としては、タマネギなどの大量に使う食材は、作り手の問題、食材を貯蔵する場所などの問題があり、年間を通して供給することは難しいということである。

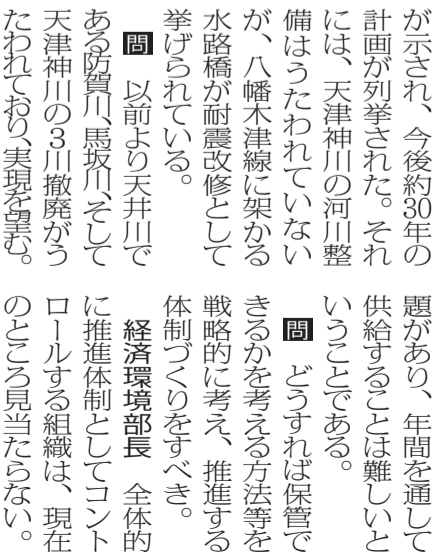
所管事務調査

◆給食の放射能測定
5日間の給食食材を学校給食と保育所の放射能汚染測定が行われたが、検査方法の再考は、学校環境整備課長 今後はすべての給食をひとまとめにし検査したが、今後、放射能の基準値に達しなくても、検出された場合に、どの食材であるか追跡できる方法で行えるようにしたい。

◆高齢介護課長 これまで10段階の保険料設定であったものを、所得が低い人の負担を軽くするため、今回の改定で12段階にしたところで、軽減措置は次期計画に向けた研究課題としたい。

議案審査

◆道路線の認定



電柱の地中化により地上に設置される変圧器

◆道路線の認定

建設

◆道路線の認定

議案審査

◆道路線の認定